



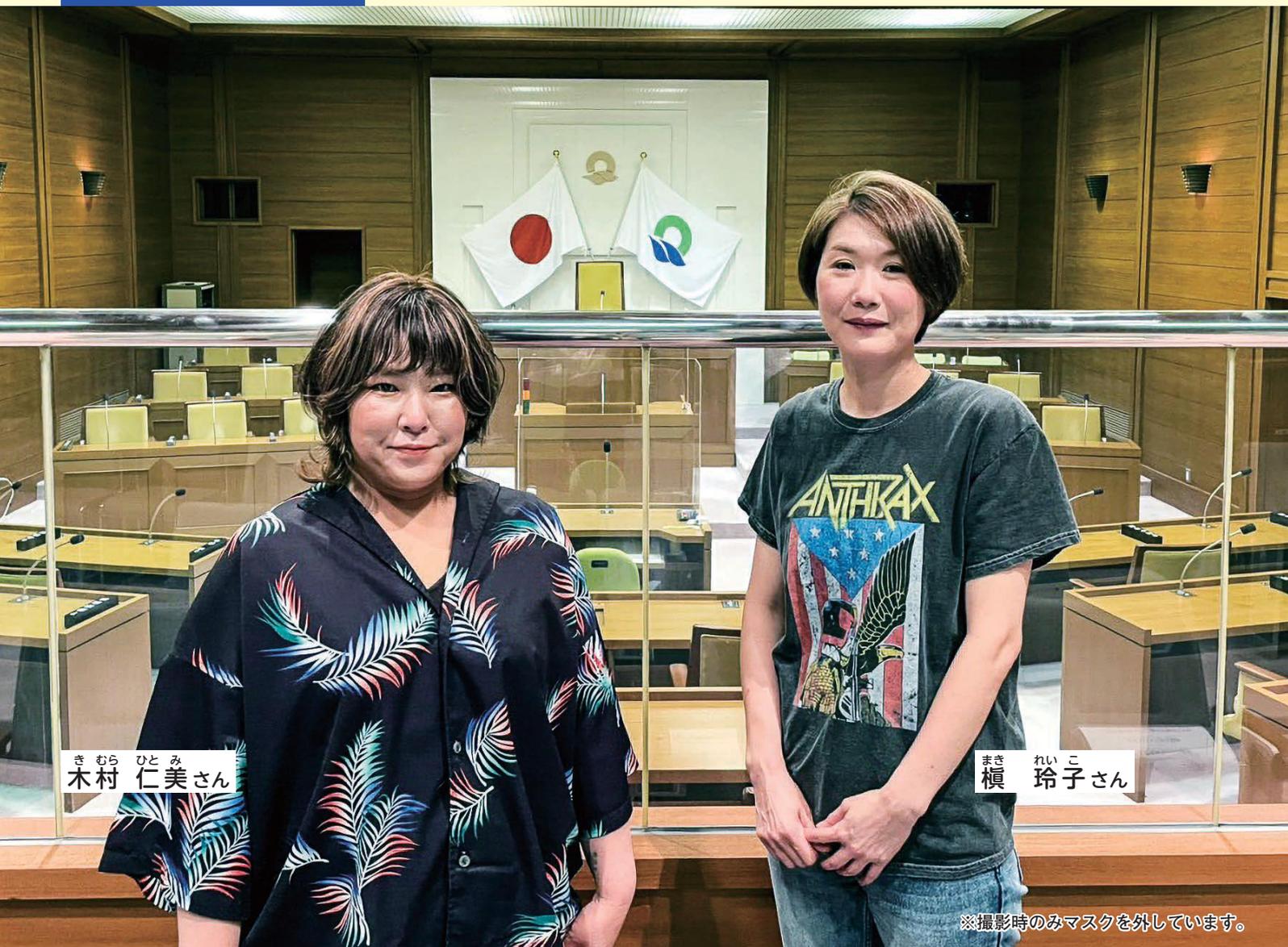
No.66

令和4年7月26日発行

おい町

議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



きむら ひとみ
木村 仁美さん

まき れいこ
槇 玲子さん

※撮影時のみマスクを外しています。

美容室を起業されたお2人 関連記事 P20

Contents

特集	6月補正予算/通年議会/出資法人経営状況	2
臨時会・定例会	教育長の任命・補正予算などを審議	8
活動報告	北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会	13
一般質問	公共施設等の廃止後の対応 など 5人登壇	14
追跡	小型除雪機購入補助について(ちょっと深掘り)	19

予算総額 130億8536万円

詳しい説明は窓口で!

新婚生活に支援を! 結婚新生活支援事業

結婚新生活支援事業

結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（住宅取得、賃貸、引越、リフォーム費用）に支援します。



- 対象**
- ・夫婦ともに年齢が39歳以下
 - ・世帯（夫婦）所得が400万円未満
- 補助額**
- ・夫婦ともに29歳以下 : 60万円/世帯
 - ・上記以外 : 30万円/世帯

U25夫婦支援事業

新規に婚姻した世帯に対し、新生活のスタートアップのための支援金を給付します。

- 対象**
- ・夫婦ともに年齢が39歳以下
いずれかが25歳以下
 - ・世帯（夫婦）所得が400万円未満
- 給付額** 10万円/世帯



町内経済に活気を! コロナに負けるな! ふるさと消費キャンペーン事業

プレミアム付商品券発行業務

町内事業所で利用できるプレミアム付商品券を発行し、町内消費需要を喚起することで消費の拡大を図り、町内経済全体の活性化に繋がります。

- 販売期間** 令和4年8月6日(土) ~
- 発行額** 7,500万円 + プレミアム分1,500万円
- 発行部数** 15,000セット
- 販売価格** 5,000円(6,000円分) プレミアム率20%
1セット 500円×12枚
- 購入資格** おおい町内に住所のある方
- 販売上限** 1世帯15万円まで(30セット)
- 券の種類**
- ・町内に本社を置く事業所での使用: 12/12枚
 - ・町外に本社を置く事業所での使用: 6/12枚



過去のプレミアム商品券

第4回
定例会

中塚町政 第3期

一般会計 104億 371万円
特別会計 26億 8165万円

6月補正（※肉付予算）29億 412万円増 ※肉付予算 町長選挙後に政策的な経費を補正予算で計上するもの。

※質疑応答は10ページに記載しております。

おい町の漁業を守る！

漁港施設整備事業・漁港管理事業

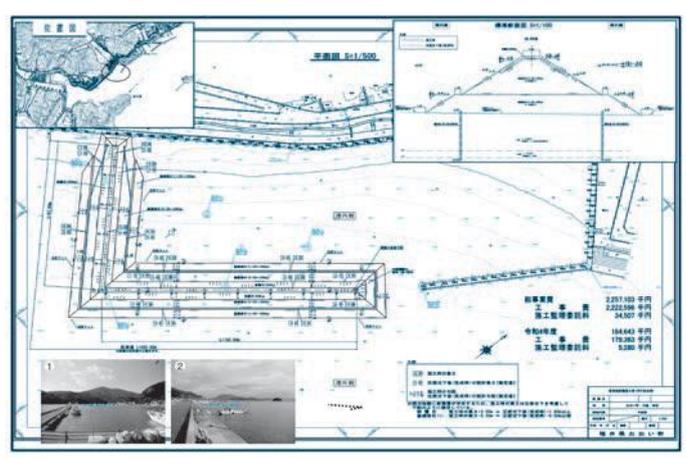
河村防波堤整備

総事業費22億5,700万円をかけ令和5年度から8年度にかけて、河村防波堤を整備します。本年度は、工事による近隣への影響調査や、基礎的な工事が行われます。

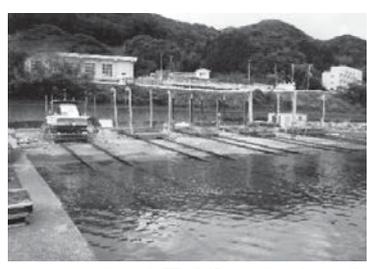
脇今安防波堤整備

新たに防波堤を設置するための調査業務を行います。調査内容は、現地測量・地質調査・基本設計業務となります。

事業費や工期は基本設計が完了したのち公表となります。



河村防波堤整備計画



既設の日角浜船揚場レール

日角浜船揚場レール改修工事

船揚げ用レールの腐食が著しく、漁業経営に支障をきたすため、令和4年度から6年度までの3年間でレールの取り換え等の工事を行います。

コミュニティ活動の強化を！

小型除雪機等購入支援事業

令和3年度に小型除雪機等購入補助の希望結果から、以下の集落に配備することとなりました。

※P19に関連記事あり

小型除雪機等購入支援事業

No.	自治会名	予定メーカー	型式	購入金額
1	安川	クボタ	KSZ-1014DK1	1,471,000
2	石山	ホンダ	HSM1590i	1,127,000
3	鹿野	ホンダ	HSS1170n	491,000
4	野尻	ホンダ	HSM1590i	1,127,000
5	坂本	ヤンマー	JL-2211, XV	2,416,000
6	西谷	ホンダ	HSL2511 (J)	1,591,000
7	中	ヤンマー	JL-2211, XV	2,416,000
8	小倉	ヤンマー	JL-2211, XV	2,416,000
9	美川	ホンダ	HSM1590i	1,127,000
10	三重	ホンダ	HSM1590i	1,127,000
11	下久田	ホンダ	HSL2511 (J)	1,591,000
合計				16,900,000

※ R3小型除雪機等購入補助希望結果より

【参考】

令和2年度	河村	1,078,000
	納田終	1,450,000
計		2,528,000
令和3年度	長井	1,441,000
	久坂	1,450,000
計		2,891,000



導入予定機種(例)

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

始まります

特集2

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

の取り組みについて、様々な検討と議論を行ってきました。その結果、会活動を行う**通年議会の仕組み**を取り入れることとし、6月定例会に「指定」を全会一致で可決しました。

を目指すための議会活動を進めます。

と、様々な「？」をお持ちの方が多いのではないかと思います。今
お答えします。

※^{ぜんせいきょうそう}善政競争とは…

首長と議会が切磋琢磨して、よりよい政策・政治のために互いに競争しながら町の運営を担おうという意味の造語です。

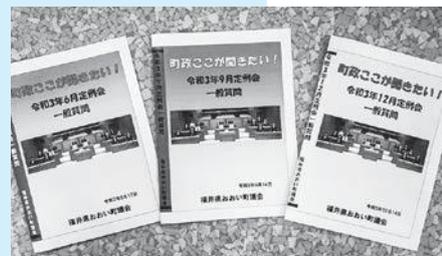


します

◎ **一般質問はどうなるの？ いつ行うのですか？
テレビ放映や傍聴は変わりますか。**

◎ **A** これまでと同じ、年4回の定例会議で行います。定例会議は3月、6月、9月、12月の4回で、一般質問の方法や議員の発言時間、テレビ放映、傍聴に変更はありません。

実施については、有線放送やホームページでお知らせをしますので、ぜひ傍聴にお越しください。



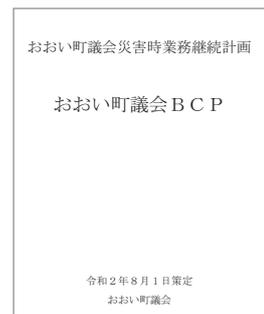
◎ **議会だよりはいつ発行しますか。**

◎ **A** 定例会議の開催にあわせて、これまでと同じ、3月、6月、9月、12月の年4回の発行になります。

今年度も議会だよりアンケートを計画していますので、通年議会へのご意見なども併せてぜひご意見をお聞かせください。

◎ **災害時などの緊急事態が起こった場合はどうなるのですか。**

◎ **A** 通年議会は、必要に応じて本会議・委員会が年間を通じて開けている会期制度であることから、災害などの突発的な事件や緊急の行政課題などに迅速に対応できます。



通年議会が

おおい町議会では、かねてより、議会の見える化や議会の活性化を進めるため議会の会期を1年とすることで、必要に応じて議長が議会を招集し、審議や委員において、「おおい町議会定例会条例」「同会議規則」「おおい町長の専決処分事項の今後、町と議会が「二元代表制」の元、善政競争^(※)により、より良いおおい町 難しい言葉を並べましたが…「通年議会ってなあに?」「今までとどう変わるの?」 回の特集では、通年議会や今後の議会の活動について、町民の皆さんの「?」に、

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

お答え

Q 今までとどう違うの？ 年中議会を開催するのですか？

A 今までは年に4回の定例会と、必要の都度、臨時会を町長が招集していました。通年議会では、町長は年に1回議会を招集し、必要に応じて議会の判断で議会を開催します。年4回の定例会議、必要に応じての臨時会議を開催することで、従来の議事運営を大きく変えることなく通年議会に移行します。



議会の判断で議会を開催します。年4回の定例会議、必要に応じての臨時会議を開催することで、従来の議事運営を大きく変えることなく通年議会に移行します。

Q 委員会活動が活発になると聞きましたが、具体的にどういうこと？

A 常任委員会は閉会中には活動ができず、閉会中の審査は届出が必要です。通年議会では閉会期間がないことから、年間を通して会期中となり委員会活動が可能で、住民の関心や要望のある課題について、調査や審査などが行え、それらの案件についての政策提言等に繋がります。



Q 委員会の調査等が増えると、役場の業務負担が増え、通常業務に影響が出るのでは。

A 調査等の実施については、事前に年間計画を立てるなど、業務の負担にならないように理事者と議会で調整を行います。



◆通年議会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本会議	・年間を通して会期中となり、議会の判断で、定例会議・臨時会議を開催し、議会審査を行う。											
委員会	・年間を通して委員会活動が可能となる。											

決算報告

特集3

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

状況の報告を受けました。

報告第3号 株式会社 名田庄商会

製造販売部門は年間を通じて安定した受注ができ、前年度を上回った。流星館及び頭巾山青少年旅行村は、新型コロナウイルスの影響により、団体での予約が無く、計画を大きく下回った。道の駅、そば処においては、昨年度を上回ることができた。最低賃金の引き上げ、原油価格や原材料費の高騰など非常に厳しい経営状況が今後も続くことが予想されるが、経費削減、製造効率向上を図り、利益確保に重点を置き事業運営に努める。

令和3年度決算額

利用料・販売料収入	1億2963万4592円	売上原価	9375万7437円
受託料	5759万8909円	販売管理費	1億1140万9694円
町補助金	1338万8000円	営業外費用	3万5560円
その他収入	189万7675円	合計	2億0520万2691円
営業外収益	45万0000円	当期経常利益(損失) 税引前	▲223万3515円
合計	2億0296万9176円		



流星館	収入	流星館		道の駅名田庄	収入	道の駅名田庄		特産品販売事業	収入	特産品販売事業	
		売上高	受託料			売上高	受託料			売上高	受託料
		12,538,140	36,867,000			752,483	2,273,000			21,986,444	8,181,818
		0	0			0	0			0	0
		525,873	49,931,013			39,720	3,065,203			105,207	30,273,469
		8,739,398	25,642,971			65,825	3,057,916			21,318,178	4,433,360
		13,022,899	4,200,000			1,790,883	100,000			2,756,782	2,000,000
		51,605,268	5,014,624			5,014,624	5,014,624			30,508,320	30,508,320
計	営業利益	▲1,674,255	▲1,949,421	計	営業利益	▲1,949,421	▲1,949,421	計	営業利益	▲234,851	▲234,851

※株式会社名田庄商会が管理する施設から抜粋

報告第5号 公益財団法人 グリーン大飯農業公社

地域農業の振興を図り、地域住民の利益増進に寄与するため、農作業の受委託に関する事業を中心に、またおおい町と関係機関との連携を図り、支援体制を強化できるよう取り組んだ。

令和3年度決算額

事業収入	1936万7331円	固定費	2461万1831円
補助金	1696万4165円	販売管理費	271万9045円
雑収入	8万0434円	その他支出	46万3900円
その他収益	38万5601円	合計	2779万4776円
合計	3679万7531円		

当期経常利益(損失) 税引前 900万2755円

報告第7号 おおい町土地開発公社

おおい町と連携して保有土地について積極的に有効活用の推進に努力した。令和3年度では4件1,145.50㎡の土地を売却した。

令和3年度決算額

事業収入	1504万3620円	原価	1472万9740円
事業外収入	228円	販売管理費	61万3521円
合計	1504万3848円	合計	1534万3261円

当期経常利益(損失) 税引前 ▲29万9413円

令和3年度

町が出資する6法人の経営

特集

報告第2号 株式会社 おおい

新型コロナウイルス感染拡大により、令和3年度も海水浴場の閉鎖や、「若狭おおいのスーパー大火勢」の中止となったが、各施設においては感染対策を徹底し休業することなく営業できたことから、利用料収入及び販売収入は前年より増加した。

受託料とは町から支払われる運営に対する委託料である。

令和3年度決算額

利用料・販売料収入	3億4495万1138円	売上原価	1億6907万1482円
受託料	3億398万5637円	販売管理費	4億8907万6143円
町補助金	531万1724円	合計	6億5814万7625円
その他収入	950万458円		
営業外収益	71万9582円	当期経常利益(損失) 税引前	632万914円
合計	6億6446万8539円		



審議内容

活動報告

一般質問

きのこの森	収入	いきいき長寿村		収入	おおい町情報交差点	収入	道の駅うみんぴあ大飯	支出										
		利用料	販売・その他収入						受託金	町補助金	純売上高	売上原価	固定費	変動費	支出合計	計	営業利益	
	利用料	7,637,872	10,766,289	91,818	0													
	販売・その他収入	2,535,699	1,277,733	8,778,919	90,512,045													
	受託金	78,896,000	66,479,000	12,329,000	5,454,546													
	町補助金	0	0	0	0													
	純売上高	89,069,571	78,523,022	21,199,737	95,966,591													
	売上原価	2,438,955	644,712	4,851,396	41,579,103													
	固定費	49,991,106	34,158,960	8,816,773	32,413,947													
	変動費	36,639,510	43,719,350	7,531,568	24,745,369													
	支出合計	89,069,571	78,523,022	21,199,737	98,738,419													
	計	営業利益	0	計	営業利益	0	計	営業利益	0	計	営業利益	▲2,771,828						

※株式会社おおいが管理する施設から抜粋

報告第4号 わかさ大飯マリンワールド株式会社

商業施設3店舗同時開業以来、更なる賑わいが創出され、うみんぴあエリア全体の集客が大幅に増加するなか、残る1区画(道の駅の正面区画)の民間企業誘致の早期実現に向け、おおい町との連携強化に努めている。

令和3年度決算額

売上高	3910万4982円	売上原価	0円
特別利益	1901万1350円	販売管理費	3544万230円
営業外収益	163万6157円	営業外費用	30万4211円
合計	5975万2489円	合計	3574万4441円

当期経常利益(損失) 税引前 2400万8048円



報告第6号 株式会社 名田庄ウッドセンター

昨年同様にウッドショックの影響を受けて木材単価は高値で推移したものの、年末からの大雪による木材の出材が滞り厳しい経営状況となった。年12回予定している木材の市売は、令和3年度は2回のみ開市となった。

令和3年度決算額

事業収入	1794万6521円	販売管理費計	2192万5410円
事業外収入	6万2737円		
合計	1800万9258円	当期経常利益(損失) 税引前	▲391万6152円

令和4年第3回（4月）臨時会 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（町税条例の一部を改正する条例）	〈全協〉	承認	P9
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認	
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（介護保険条例の一部を改正する条例）		承認	
議案第32号	令和4年度一般会計補正予算（第1号）		原案可決	
同意第15号	教育委員会委員の任命について		同意	
同意第16号	教育委員会委員の任命について		同意	
同意第17号	監査委員の選任について		同意	
同意第18号	教育委員会教育長の任命について		同意	
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

令和4年第4回（6月）定例会 議案審議結果

議案番号	件名	審議・付託	議決結果	参照先
報告第1号	令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書	〈全協〉	承認	P10
報告第2号	株式会社おおいの経営状況報告について		承認	
報告第3号	株式会社名田庄商会の経営状況報告について		承認	
報告第4号	わかさ大飯マリンワールド株式会社の経営状況報告について		承認	
報告第5号	公益財団法人グリーン大飯農業公社の経営状況報告について		承認	
報告第6号	株式会社名田庄ウッドセンターの経営状況報告について		承認	
報告第7号	土地開発公社の経営状況報告について		承認	
議案第33号	令和4年度一般会計補正予算（第2号）	〈予算〉	原案可決	P11
議案第34号	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第35号	令和4年度国民健康保険診療事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第36号	令和4年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第37号	令和4年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第38号	令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第39号	令和4年度特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）		原案可決	
議案第40号	動産の取得について（名田庄地域ごみ収集運搬車）	〈産建〉	原案可決	
議案第41号	動産の取得について（学校給食センターコンテナ洗浄機）	〈総務〉	原案可決	
議案第42号	令和4年度一般会計補正予算（第3号）	〈全協〉	原案可決	P12
発議第1号	議会定例会条例の全部改正について		原案可決	
発委第2号	議会会議規則の一部改正について		原案可決	
発議第2号	町長の専決処分事項の指定について		原案可決	
請願第2号	「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める請願	〈産建〉	不採択	
請願第3号	インボイス（適格請求書）制度の中止を求める請願	〈総務〉	不採択	
請願第4号	保育所等の最低基準（職員配置・設備の面積基準）と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める請願書		不採択	
—	議員派遣報告および議員派遣	—	報告および派遣	
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

■賛否が分かれた議案

	屋敷	田中	堤	桑田	細川	原田	藤原	辻	尾谷	猿橋 ^啓	浜上	今川	松井	猿橋 ^巧
承認第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	●
請願第2号	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	—	○
請願第3号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	○
請願第4号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	○

○は賛成、●は反対、除は除斥、退は退席、欠は欠席（松井議長は採決に加わらない）

第3回臨時会

教育長などの任命に同意

審議内容

臨時会に付議された、承認3件、議案1件、同意4件を審査した。

議案審議

専決処分の承認

承認1号〈全協〉

専決処分の承認を求めることについて(町税条例の一部を改正する条例)

地方税法などの一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの。

主な改正内容

省エネ改修工事を行った住宅に係る減免措置を拡充するもの。

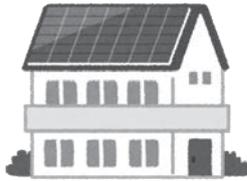
主な質疑

今現在、太陽光発電パネルを設置している住宅も減免の対象になるのか。

答

平成26年4月1日以前に建てられた住宅で省エネ改修工事を行ったものが対象となる。

【全会一致・可決】



承認2号〈全協〉

専決処分の承認を求めることについて(国民健康保険条例の一部を改正する条例)

地方税法施行令など

一部を改正する政令の施行に加え、令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険料の減免に対する財政支援が示されたことによるもの。

主な改正内容

国民健康保険料の基礎課税分及び後期高齢者支援分に係る課税限度額の引き上げ。

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合などに、国民健康保険料の減免期間を1年延長し、令和4年度の課税分についても本減免の対象とするもの。

【全会一致・可決】

承認3号〈全協〉

専決処分の承認を求めることについて(介護保険条例の一部を改正する条例)

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合などにおける介護保険第1号被保険者の保険料の減免について、令和4年度分の介護保険料の減免に対する国の財政支援が示

されたことに伴うもの。

主な改正内容

新型コロナウイルス感染症の影響により世帯の主たる生計維持者の収入が前年よりも一定程度減少した場合、令和3年度に引き続き、令和4年度分の介護保険料についても本減免の対象とする。

主な質疑

コロナ禍の長期化により主たる生計維持者が代わる場合があるのではないのか。

主たる生計維持者について、申請時に聞き取り調査も行うなかで、生計維持者が毎年代わる可能性もある。

【全会一致・可決】

補正予算

議案32号〈全協〉

令和4年度おおい町一般会計補正予算(第1号)

1000万円増額

主な歳出内容

商工管理事業

新型コロナウイルス感染症第6波の影響により、売上が大きく減少した事業者に対して、県の補助に町の補助を上乗せするもの。

1000万円増額

主な質疑

令和3年度実績の72事業者の法人与自然人事業主の内訳は。

個人事業主が7割、法人が3割の割合であった。

【全会一致・可決】

教育委員などの任命

同意15号16号〈全協〉

おおい町教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

再任

藤原 正昭(宮田)

再任

小野 義一(名田庄久坂)

同意17号〈全協〉

おおい町監査委員の選任について

任期満了に伴い、次の方の選任に同意した。

再任

猿橋 繁好(6区)

【全会一致・同意】

同意18号〈全協〉

教育長の辞職に伴い、次の方の任命に同意した。

新任

菅原 泰一(名田庄下)

【全会一致・同意】



第4回 定例会 補正予算を可決

■審議内容

定例会に付議された、報告7件、議案10件、発議2件、発委1件、請願3件を審査した。

■報告事項

●報告1号〈全協〉

令和3年度おおい町一般会計繰越明許費繰越計算書

■議案審議

補正予算

●議案33号〈予算〉

令和4年度おおい町一般会計補正予算(第2号)
26億8943万2千円
増額

※2・3ページ(特集1)に
関連記事あり。

【全会一致・承認】

●報告2号〜7号〈全協〉

地方自治法の規定に基づき、町が出資する6法人の令和3年度の経営状況の報告を受けた。

※6・7ページ(特集3)に
関連記事あり。

【全会一致・承認】

- 町行分収造林事業 470万6千円増額
- 結婚新生活支援事業 9722万4千円増額
- 防災対策事業 2448万2千円増額
- 庁舎等管理事業 2448万2千円増額
- 商工管理事業 1809万5千円増額
- 漁港施設整備事業 2億8349万円増額

主な質疑

問 庁舎等管理事業の議場バリアフリー化について、理事者席や傍聴席など、全体のバリアフリー化を考えているのか。

答 さまざまなケースを想定したいが、限られたスペースの中では全体のバリアフリー化は現実的ではないと考える。

問 防災対策事業ではパーテーションや簡易ベッドなどを購入する計画だが、簡易トイレの整備は考えていないのか。

答 防災倉庫を設けて蓄している中に、一定数の簡易トイレを確保しているが、十分な量とは言い切れないため、今後、検討が必要と考える。

問 結婚新生活支援事業は国が行うもの、県が行うもの、それぞれ補助対象者や補助額が違うため、非常に分かりにくい事業内容となっている。所得制限もあるため、申請しても要件に合わないため補助を受けられない可能性もある。窓口の対応が重要になるが、対策は考えているのか。

答 提出された時点で窓口職員が制度の説明をすることになるが、担当課では制度を十分に理解するための勉強を行い、年齢要件や所得要件などをしっかりと説明できるようにしておく。また、広報等でも周知をしていく。

問 プレミアム付き商品券の発行により、低迷する町内消費需要を喚起することで消費拡大を図り、町内経済全体の活性化に繋がっていくことを目的とし、商工業等の活性化に特化した施策である。生活支援等の施策は別事業にあるため理解いただきたい。

答 町の方針として、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを行うとあるが、今回更新する公用車は電気自動車でもないが、これからの計画はどのようになるのか。

討論

ンエネルギーを使用したものに更新していきたい。

○反対 猿橋 巧 議員

原子力関連収入とそれを利用した事業配分となっており、原発依存財政から脱却されていないことから反対である。

○賛成 辻 徹 議員

産業振興、防災、施設改修、少子化対策、コロナ対策など、バランスよく予算配分しており住民参加型のまちづくりを指した予算編成となっているため賛成である。

【賛成多数・可決】

問 コロナに負けるな！ふるさと消費キャンペーン事業では、高所得者ほど恩恵を受けやすいという声がある。

答 脱炭素化を進める中で、EV化以外にも水素などを使用したものもあるため、熟考する時間も必要だが、エネルギー源のコンセプトを明確にしていき、クリー

●議案34号〈予算〉

令和4年度国民健康保険
事業特別会計補正予算
(第1号)

98万6千円増額

【全会一致・可決】

●議案37号〈予算〉

令和4年度簡易水道事業
特別会計補正予算(第1
号)

3293万8千円増額

【全会一致・可決】

●議案35号〈予算〉

令和4年度国民健康保険
診療事業特別会計補正予
算(第1号)

1902万3千円増額

【全会一致・可決】

●議案38号〈予算〉

令和4年度農業集落排水
事業特別会計補正予算
(第1号)

5712万5千円増額

【全会一致・可決】

●議案36号〈予算〉

令和4年度介護保険事業
特別会計補正予算(第1
号)

221万円増額

【全会一致・可決】

●議案39号〈予算〉

令和4年度特定環境保全
公共下水道事業特別会計
補正予算(第1号)

5513万4千円増額

【全会一致・可決】

動産の取得

●議案40号〈産建〉

動産の取得について(名
田庄地域ごみ収集運搬車)

令和5年度の広域ごみ
焼却施設の稼働に伴い、
運搬距離が延びるため、
新たにごみ収集運搬車1
台を購入するもの。

・ 契約金額
1097万8千円

・ 契約の相手方
久坂モータース

・ 契約金額
1097万8千円

・ 契約の相手方
久坂モータース

・ 契約金額
1097万8千円

・ 契約の相手方
久坂モータース

答

広域ごみ処理施設
への運搬、車両の
管理においても各市町で
実施する。

増車をした場合の
運行方法と、人員
不足にはならないのか。

運行方法について
は、まず1台目に
2名収集員が乗車し、名
田庄地域の半分のごみを
収集する。1台目を駐車
しておき、残りの1台に
同じ収集員2名が乗車し
て残り半分の地域を回
る。その後、2台それぞ
れに1名乗車して広域ご
み処理施設へ運搬するの
で、現有の人員で不足は
発生しない。

今後、可燃ごみに
プラごみを混合し
たものを処理する予定と
聞いているが、1回に集
める量が増えて収集に影
響はでないか。

ごみの収集量が増
える可能性はある

答

かと思うが、状況をみな
がら問題があれば検討し
対応していく。

【全会一致・可決】

●議案41号〈総務〉

動産の取得について(学
校給食センターコンテナ
洗浄機)

おおい町立学校給食セ
ンターの厨房機器のコン
テナ洗浄機を更新するも
の。

・ 契約金額
1215万9千4百円

・ 契約の相手方
畑中厨房株式会社

答

既設の洗浄機は購
入から31年経過し
ており、下取りは無く、
取り外して新たな洗浄機
を設置するものである。

【全会一致・可決】

補正予算

●議案42号〈全協〉

令和4年度おおい町一般
会計補正予算(第3号)

4728万7千円増額

【全会一致・可決】

【主な歳出内容】

○住民税非課税世帯臨時
特別給付金給付事業

1957万4千円増額

○子育て世帯生活支援特
別給付金給付事業

877万円増額

○農業緊急支援事業

1460万8千円増額

○給食センター事業

236万4千円増額

【全会一致・可決】

【全会一致・可決】

【全会一致・可決】

【全会一致・可決】

【全会一致・可決】

【全会一致・可決】



今現在のごみ収集運搬車

主な質疑

問 広域ごみ処理施設
への運搬は、各市
町で行うのか、また、車
両の管理も各市町で実施
するののか。

答 ごみの収集量が増
える可能性はある

問

今後、可燃ごみに
プラごみを混合し
たものを処理する予定と
聞いているが、1回に集
める量が増えて収集に影
響はでないか。

答 ごみの収集量が増
える可能性はある

問

既設の洗浄機の取
り扱いはどうなる
のか。

答 取り外して新たな洗浄機
を設置するものである。

条例・規則の改正

●発議第1号（全協）

おおい町議会定例会条例の全部改正について

議会活動のより一層の活性化のため、定例会の回数を年1回とし、通年議会を導入するための改正するもの。

【全会一致・可決】

●発議第2号（全協）

おおい町議会会議規則の一部改正について

通年議会の導入にあたり、所要の改正をするもの。

【全会一致・可決】

●発議第2号（全協）

おおい町長の専決処分項の指定について

町長において専決処分することができる事項を定めるもの。

【全会一致・可決】

請願

●請願第2号

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める請願

紹介議員：猿橋 巧

討論

○賛成 細川 正博 議員

国の農業政策に長年にわたって協力してきた農家を交付金の対象から排除する「水田活用の直接支払い交付金」の見直しは国内の穀物需給率を上げる政策から矛盾しているなどの点からこの請願に賛成する。

猿橋 巧 議員

意見 麦などを作るのに地盤のかさ上げを行ったりして、転作に協力してきた農家には、全国的に見ても反発は大きいと思いついて賛成する。

意見 政府の農業政策について変更が困っている状況は理解できるが、直近の問題として燃料高騰並びに肥料価格の高騰などがある中で、今回こ

意見 政府の農業政策に賛成少数・不採択

意見 政府の農業政策に賛成少数・不採択

●請願第3号（総務）

インボイス（適格請求書）制度の中止を求める請願書

インボイスの導入は家族農家とその営農を守ってきた産直組織の経営を直撃する大問題であるため、インボイス制度の中止を求める意見書を政府・財務省へ提出することを求めるもの。

討論

○賛成 猿橋 巧 議員

この制度は全国の中細企業に悪影響を及ぼすことからこの制度の導入に反対し、この請願に賛成するものである。

意見 公平な税制度と正確な消費税の計算の面から、制度の中止を求める意見書を提出することは適当ではない。

討論

○賛成 猿橋 巧 議員

この制度は全国の中細企業に悪影響を及ぼすことからこの制度の導入に反対し、この請願に賛成するものである。

【賛成少数・不採択】

●請願第4号（総務）

保育所等の最低基準（職員配置・設備の面積基準）と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書の提出を求める請願書

「保育所等の最低基準（職員配置・設備の面積基準）」と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書を国へ提出することを求めるもの。

討論

○賛成 猿橋 巧 議員

少子化対策や保育士の処遇改善の充実と異なるが、現実と程遠いのは、設置基準や処遇の改善を国が行っていないことが原因と言わざるを得ないため、この請願に賛成する。

意見 職員配置や面積基準の変更により建物の拡張の必要が生じ、現状では保育児童の定員を減らさざるを得なくなることや、保育士の不足により、待機児童が増えることも考えられる。

意見 保育士の処遇改善について具体的な改善内容が示されておらず、この意見書を提出することは適当ではない。

意見 保育士の処遇改善について具体的な改善内容が示されておらず、この意見書を提出することは適当ではない。

意見 保育士の処遇改善について具体的な改善内容が示されておらず、この意見書を提出することは適当ではない。

お詫びと訂正

【賛成少数・不採択】

議会だより65号の5ページ、「水面多目的機能発揮対策事業」の予算額に誤りがありましたので、お詫びして、訂正いたします。

(誤) 556万円
(正) 55万6千円

北陸新幹線を早く大阪まで!!

北陸新幹線敦賀開業が令和6年春となり、あと1年半程度で新幹線が嶺南にやってきました。



敦賀駅完成イメージ



敦賀駅工事風景

県と嶺南6市町は開業効果をより嶺南全体に循環させるべく、今以上に二次交通政策や観光政策などの強化を図っていきます。

北陸新幹線が敦賀まで延伸されることで、「さあ、次は大阪までだ!!」と沿線自治体では機運が高まっています。

北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会及び決起大会を開催

【開催日】 令和4年6月18日

【場所】 小浜市文化会館大ホール

小浜・京都ルートをみんなの力で早期実現ということで、地元国会議員や福井県知事、関係機関及び沿線自治体首長や議員が多数出席し、今年の大会には一般参加の方も多数出席しての開催となり、大きく盛り上がりました。

この大会では、早期実現に向けた大会決議が採択されました。内容は、

- 一、環境影響評価を本年度中に終了すること。
- 一、令和5年度から工事を着工し、12年度末には新大阪までの全線開通を実現すること。
- 一、小浜線は並行在来線に該当しないこと。

このような強い決議が出され、大きな拍手をもって採択されることとなりました。



早期実現に向けたガンパロー三唱



ガンパロー!!!

いつから工事が始まるの？

北陸新幹線を大阪まで延伸するためには五つの条件を満たした上で着工することとなります。

- ① 安定的な財源見通しの確保
- ② 収支採算性
- ③ 投資効果
- ④ 営業主体であるJRの同意
- ⑤ 並行在来線の経営分離について沿線自治体からの同意

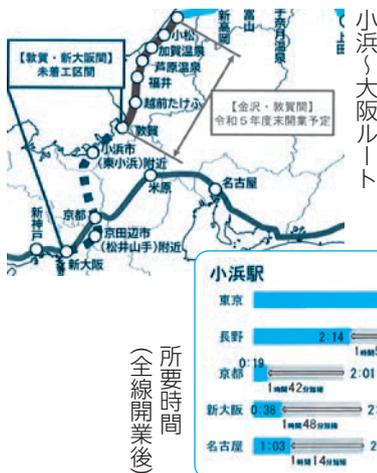
このような五つの条件を満たしていることが確認されて初めて工事着工となります。

本当に12年度末までにつながる？

現在、北陸新幹線を大阪までつなぐため、ルートにある程度絞り、工事や新幹線運用にあたり、その周辺にどのような影響が出てくるかの環境影響調査を行っています。それが終了したあと、用地確保や工事着工となります。工事についても残土問題や地下水の問題、都市部での高難易度の工事など、課題はたくさんあり、完成年度は未定ですが、できるだけ早期に実現できるように、大会決議を尊重した活動を行っていきます。

京は遠くても19分！

全線開通で、京都まで19分。大阪まで38分。



町政二つが聞きたい!

6月定例会では、5人の議員が一般質問を行いました。

赤字の小浜線、今後は

町長 小浜線の活性化に、引き続き取り組んでいく



たなか ひでき 田中 秀樹

「探求」学習の様子や成果は

小・中学校で導入されている「探求」授業の学習の様子や成果は。

問 JRは小浜線の赤字が18億円との営業収支を示し、後全ての沿線自治体に対し地域公共交通の在り方を議論する場を要請しているが、今後の町の考えと方向性は。

答 (町長) 嶺南沿線自治体、福井県、鉄道事業者との間で締結した小浜線沿線観光活性化に関する連携協定に基づき、相互に連携協力しながら、重要な小浜線の活性化に引き続き取り組む。

また、学習の成果は授業参観日や総合的な学習のまとめとして学習発表会などを行い保護者からも大変高い評価を得ている。

選挙権や成人年齢が18歳に引き下げられ、高校生にとって政治や社会が身近なものとなり、自ら考え積極的に国家や社会の形成に参画する必要が出てきた。

答 (教育長) 国際理解など現代的な諸課題、地域の人々の暮らし伝統と文化、地域や学校の特色に応じた課題、児童・生徒の興味関心に基づき課題などを踏まえた学習を行っている。課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ、表現などの探求的な学習の過程において思考力、判断力、表現力などを育成している。

運動部活動の指導体制の課題や、少子化に伴うチーム競技などの活動に支障が生じている現状をどう考えるか。

課外体育授業の導入

問 運動部活動の指導体制の課題や、少子化に伴うチーム競技などの活動に支障が生じている現状をどう考えるか。

答 (教育長) 町内の中学校の生徒数はこの30年間で53%の減少し、少子化の影響で今後の各中学校の部活動存続に大きな影響が出ることで危惧されている。また、指導する教職員が競技経験のない方も多く、現在は外部からも部活動指導員を招聘し指導している事も課題だと考えている事も課題だと考えている。



部活動の様子

問 課題解決に向けて町はどのように考えるか。

答 (教育長) 町では地域での受皿や広域でのクラブ組織の体制づくり、費用負担等について保護者の協力や様々な課題解決のため学校と町、各種スポーツ団体等との協議が必要だと考えている。部活動は豊かな心を育て、集団の中で互いに認め合い、励まし合い、高め合いながら自己

新生児の聴覚検査の実施について

問 公費負担の聴覚検査は、どのように実施しているのか。

答 (すこやか健康課長) 妊娠届の受付時に全ての妊婦の方に他の受診票と併せて新生児の聴覚スクリーニング検査の受診票をお渡し、生後3日以内に初回検査を、また初回検査で再検査となった場合は、その後1週間以内に確認検査を行っている。

令和3年度に出生された全ての新生児69名が検査を受診している。

旧東部診療所、旧名田庄児童館の跡地を 交流広場としては

町長 施策の方向と合致するので提案を参考としたい



みつや 満也

問 名田庄地域の旧東部診療所、旧名田庄児童館の解体と跡地利用は。

答

(町長) 隣接するグラウンドや屋外遊具を含め、全体的に考える必要がある、検討の時間をいただきたい。

問 遊具を備えた子ども遊び場や、さまざまな年代の方の交流広場として活用してはどうか。

答 (町長) 施策の方向と合致するので提案を参考としたい。



旧東部診療所・旧名田庄児童館

問 今後、公共施設が廃止になった場合の取り扱い。

答

(総務課長) 建物の解体は、防犯や、景観上から早期の対応が望ましいが、財政的理由が大きく補助制度を利用した一体的な計画が必要となる。

立地条件に応じて個別の検討を行い、財政状況

を勘案して対応したい。

問 岩の鼻遺跡館は今年閉館になるが、展示機能の移転先やその後の展示などの計画は。

答 (社会教育課長) 一滴文庫や、歴史館、公民館などで巡回展を検討している。郷土資料館での常設展示にも努める。

問 今後の「誰一人取り残さない」教育を目指し取り組みでいく。

教育の充実強化

問 町の方針としての教育の充実強化を図るとしているが、実績と今後の取り組みは。

答 (教育長) 町費負担講師12名の配置やスクールカウンセラー2名の配置、平成26年度より、県内に先駆けICTを活用した環境整備を行った。

問 生徒の特性を見いだして、伸ばせる教育が重要と考えるが。

答 (教育長) きめ細かな指導体制の整備に努め、「個に応じた指導」「能動的な学習」を充実していきたい。

問 今後の「誰一人取り残さない」教育を目指し取り組みでいく。



岩の鼻遺跡館



タブレットを活用した学習

情報弱者※支援

問 これからのデジタル社会により、電子情報機器の利用がうまくできないと不利益が生じる。情報機器の貸し出し、操作知識の習得、疑問に対して随時の支援がさらに必要ではないか。

答 (まちづくり課長) 今年度よりパソコンや、スマートフォンなどの相談会を開催する。相談会の回数は。

問 随時支援について相談相手が見つからない場合、公民館で相談できないか。

答 (社会教育課長) 人的な問題があり、いつでも可能とは言えませんが、相談体制整備について今後検討が必要と考える。



へしごぶりに挑戦

※情報の入手や利用について困難を抱える人

本郷の浸水被害対策は

町長 おおい町商工会館跡地に貯溜槽を設置する



さるはし けいいち
猿橋 啓一

工事まで、現段階で何年後に完成する計画か。

答 (建設課長) 令和4年度に建物の解体に係る調査設計を行い、来年度に解体工事、その翌年度に地質調査、用地測量、予備設計、令和7年度に実施設計を行い、令和8・9年度の2年間で工事を実施し、令和9年度に完了する現段階での計画である。

問 よばた川、樋の□川の浸水被害対策計画について、おおい町商工会館跡地に貯水タンクを建設する予定だが、設計業務から完成までの計画は。

答 (町長) 本年度に建物解体設計調査を行った後、建物解体工事、解体後の地質調査、その調査に基づく予備設計、実施設計を順次行った上で貯溜槽の設置工事に着手する。

問 解体工事から地質調査、設計、設置

工事まで、現段階で何年後に完成する計画か。

増水時において常設のポンプの稼働や臨時ポンプの設置する基準はあるのか。

水位が止まり自然に流下されなくなったことを確認し



旧商工会館

答 (建設課長) 水位基準は設けていないが、佐分利川の水位が増し始め、両河川の流れが止まり自然に流下されなくなったことを確認し

た時点で、それぞれの水門を閉じて、それと同時に常設しているポンプを稼働させ強制の排出を行う。その後、なおも水位が上昇すると認められる場合には、あらかじめ用意している臨時ポンプを稼働させる等の対応を行っている。

ポンプ操作は何名で対応しているのか。

答 (建設課長) 常設のポンプについては、町の職員が2名で対応し、臨時ポンプについては委託業者にて対応を行っている。

商工会館跡に何トンの貯溜槽を設置し、また、利用方法はどのように考えているのか。

答 (建設課長) 現段階で計画している貯溜槽の容量は、1,730立米を計画している。また、浸水対策の対応を計画している。



よばた川



樋の□川

は、町の職員が2名で対応し、臨時ポンプについては委託業者にて対応を行っている。

貯溜槽の容量は、1,730立米を計画している。また、浸水対策の対応を計画している。

貯溜槽からポンプで佐分利川に排出する。

直接放流区域の放水量も加味した検討を加えてもらいたいが、見解は。

答 (町長) 今後地質調査を進めていく中で、躯体の大きさを検討していく。折しも温暖化により飽和水蒸気量が増えると当然雨量的には増高の関係にあり、しっかりと取り組みたい。一方、ハード面の貯溜槽設置だけで到底防げるものではないので、流域治水の中で、例えば作物に被害のないような田んぼダム的なものも総合的に勘案する必要があるかと思っている。

道の駅うみんぴあ大飯のリニューアルは

町長 シーシーパークと連携するデジタルサイネージシステムを整備



はらだ かつみ 原田 和美

ペースの見直し、経年劣化に伴う修繕対応などの意見や要望を受けており、対応策を検討していきたい。

有や意見交換などを行っている。

問 シーシーパークのオープンに伴い、開業10年を迎える「道の駅うみんぴあ大飯」のリニューアルが必要ではないか。町の考えは。

答 (町長) 相乗効果を図るため、道の駅とシーシーパークが連携するための、デジタルサイネージシステム(※)の整備を計画しており、動画や静止画でお互いの情報コンテンツを流すことも可能となる。また、参画者協議会を通じて、陳列棚の改修や売り場ス

ペースの見直し、経年劣化に伴う修繕対応などの意見や要望を受けており、対応策を検討していきたい。

問 コロナ禍において施設の維持が必要で、修繕などは発覚した都度、迅速な対応を図るべきである。維持管理において、点検や調査、また、町、指定管理者、参画者の情報共有と連携は十分行われているか。

答 (町長) 現時点では全体的なリニューアルの必要性は感じていないが、シーシーパークオープン後に集客の動線がどう変わっていくか、現場のニーズをいかにくみ上げるかが必要で、エリア全体の魅力アップのために今後しっかり検討していきたい。

問 シーシーパークと連携するデジタルサイネージシステムを整備

答 (町長) 現時点では全体的なリニューアルの必要性は感じていないが、シーシーパークオープン後に集客の動線がどう変わっていくか、現場のニーズをいかにくみ上げるかが必要で、エリア全体の魅力アップのために今後しっかり検討していきたい。

有や意見交換などを行っている。

問 施設の魅力アップのための増改築といった大がかりなリニューアルについては、どう考えているか。

答 (町長) 現時点では全体的なリニューアルの必要性は感じていないが、シーシーパークオープン後に集客の動線がどう変わっていくか、現場のニーズをいかにくみ上げるかが必要で、エリア全体の魅力アップのために今後しっかり検討していきたい。

問 シーシーパークと連携するデジタルサイネージシステムを整備

答 (町長) 現時点では全体的なリニューアルの必要性は感じていないが、シーシーパークオープン後に集客の動線がどう変わっていくか、現場のニーズをいかにくみ上げるかが必要で、エリア全体の魅力アップのために今後しっかり検討していきたい。

有や意見交換などを行っている。



道の駅のデジタルサイネージ



シーシーパークのデジタルサイネージ

SNSの活用状況と対応は

問 情報発信や収集を行うツールとしてSNSを活用する自治体が増えているが、おおい町の状況と対応は。

答 (まちづくり課長) 町、各種団体、指

定管理者がそれぞれ、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ユーチューブなど種類別のSNSを活用し情報発信を行っている。今後、発信についての周知や利用してもらうための仕組みを検討していく。

学校教育の現状は

問 教職員の働き方改革の状況は。

答 (教育長) タブレット端末末を活用した時間的な業務改善、会議の簡素化、研修の効率化等に取り組んでおり、今後も先進事例を参考に更なる業務改善に繋がるよう検討していく。

問 業務の外部委託や地域ボランティアの活用、学校デジタルトランスフォーメーション(※)の取り組みは。

答 (学校教育課長) 定期的に開催する

校長会議において十分協議を行い活用策を検討していく。

問 校舎など施設の改修計画は。

答 (町長) 施設の長寿命化計画に基づき、劣化状況などを考慮し、町の財政状況を勘案しながら順次取り組んでいく。

定期的に開催する



学校施設

※学校が、デジタル技術を活用して、カリキュラムや学習のあり方を革新するとともに、教職員の業務や組織、プロセス、学校文化を革新し、時代に対応した教育を確立すること

県の自衛隊配備に対する町長の所感は

町長 住民の安心安全の観点から賛同する



さるはし 猿橋 たくみ 巧

電所への攻撃が現実になり得るといふ深刻さを理解しているのか。

答 (町長) まず外交上の手だての中で、阻止すべきではあるが、万が一そういった事態に陥ったときにはしっかりと守っていただきたいということである。

問 福井県知事が国に嶺南地域への自衛隊配備を求める緊急要望書を提出したが、要請内容の「自衛隊による迎撃体制に万全を期すること」に対する町長の所感は。

答 (町長) いかなる事態にも迅速に対応できるように迎撃体制に万全を期することについて、住民の安心・安心の観点から賛同する。

問 戦争を呼び込む迎撃体制の強化はすべきではない。原子力発電所への攻撃が現実になり得るといふ深刻さを理解しているのか。

答 (町長) まず外交上の手だての中で、阻止すべきではあるが、万が一そういった事態に陥ったときにはしっかりと守っていただきたいということである。

問 ミサイルを防げる原発はないとして、戦争を防ぐことが最大のポイントとの大臣見解についての所感は。

答 (町長) ミサイル攻撃を防ぐ堅牢性や態勢を持つことは現実的ではない。万が一ミサイル攻撃をされる事態になった場合には自衛隊による迎撃態勢に万全を期すことが必要であるが、それ以前に外交力を持つてそのような事態に陥らないことが重要であるとの大臣の見解は明確に現実を捉えたものである。

問 自衛隊の配備を実現することが原発の安全と考えるのか。

答 (町長) 嶺南地域への自衛隊部隊の配備については、町としても要請を行っている。直接的に原発の安全と考えているものではなく、武力攻撃への抑止力と合わせ、大規模自然災害などいかなる事態にも迅速に対応できる。

可燃ごみ等の処理・処分のあり方

問 来年度稼働予定の広域ごみ処理施設について、持込みごみは有料化されるのか。

答 (町長) ごみ処理には多額の費用がかかることから、持ち込みゴミの有料化は避けられない。

問 この施設では可燃ごみとプラスチックごみの混合を受け入れるのか。

答 (副町長) 発電設備を導入することによっており、発電効率を高めるためにプラスチックを可燃ごみに変更する予定である。

問 新施設稼働後の大飯浄化センターと飯清掃センターの活用は。

答 (住民窓口課長) SNSなどで広く周知を行い、利用促進を図るとともに、県主催のイベント開催なども随時要請していく。

くらし環境課長

答 大飯清掃センターは資源ごみの回収拠点、大飯浄化センターは継続使用する。

指定管理方式の適正なあり方

問 こども家族館、スケートパークなどの県の施設の管理運営状況は。

答 (町長) スケートパークなどは、こども家族館の附帯施設として位置づけられ、町が管理運営を行っており運営費用は町の負担となる。

財政運営(補助金などの適正化)

問 県、町より補助金が出された事業者の運営は適正にされているのか。

答 (副町長) 補助事業者に対して適正な運営ができるよう適切に監督、指導していく。



スケートパークオープン記念式典

追跡

あれから どうなったの？

a follow-up survey

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、議員からの提案などが、その後、どのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。

審議内容

活動報告

一般質問

追跡



除雪作業の環境整備を進めては

町民が協働で除雪を行う場合の小型機器等や保険等の環境整備を進めてはどうか。

(平成29年3月議会 原田和美 議員)

副町長答弁

制度の構築も含めて検討する

除雪に必要な資機材の整備について、制度の構築も含めて検討していく。

どうなった？

小型除雪機等購入支援事業を創設

集落(区)が狭小幅員道路の除雪を行う場合に、購入費用に対し支援。(令和2～4年度の3年間)



本郷地区内道路の積雪状況

ちょっと
深掘り！

●町の除雪委託料は？

平成29年度実績	24,249,529円
平成30年度実績	8,240,599円
令和元年度実績	8,327,404円
令和2年度実績	15,586,992円
令和3年度予算	70,860,000円

●小型除雪機等購入支援事業の実績は？

令和2年度 2地区	2,528,000円
令和3年度 2地区	2,891,000円
令和4年度(最終年度) 要望 11地区	16,900,000円

●令和5年度以降の方針は？

小型除雪機等購入支援事業
6月補正予算質疑より

問 購入支援は令和4年度で終了するが、本郷地区では、区の再編計画を検討しているため、この事業を活用できていない。今後、事業の継続は考えているか。

答 今後、再編がなされた区から要望が出てくる場合には、防災の観点からも柔軟に対応すべく検討したい。





地域のコミュニティが おおい町の魅力

*LEMON 榎 玲子さん

*Plug 木村 仁美さん

今回の輝く人は、それぞれ美容室を経営されている仲良しのお二人です。

Q おおい町に戻るきっかけは？

・以前は神戸の美容室で働いていましたが、家族にそろそろ帰ってこないのかと打診され、ちょうど大島に土地があったので、一人で行ける美容室を始めようと思いましたが。(榎さん)

・大阪の美容室で働いていましたが、親から町のUターン支援補助事業があることを聞き、セミナーに参加したことがきっかけです。(木村さん)

Q 戻ってきて感じる、おおい町の魅力は？

・田舎タイムというか、都会と

違ってバタバタしない生活ができることや、きれいな海があり、地元でとれる魚がほんとうに美味しいと感じます。でも町が暗いのと、刺激が少ないのは少し寂しい気がします。

Q おおい町で起業して良かったことは？

・地域のコミュニティがすごく良くて、□□ミでお客さんが増えていくのは嬉しいです。創業支援補助金以外にも、県産木材を利用した補助金などもあり、起業に対して厚いです。

Q おおい町に求めることは？

・コロナ禍でオンラインやリモートでのセミナーが多くなり、地方でも最新の技術や流行を取り入れることができるようになりました。都会でないと起業できないことはありません！ 創業セミナーの開催が少ないのはネックですが、創業支援は近隣の市町よりも手厚いので、もっともっと発信、告知して町の元気に繋げていってほしいです。

Q 議会への関心は？

・議会だよりは、知っている方が多いと興味湧き読んでいます。お客さんにも熟読されている方もおられますよ！ 今後も頑張ってください。議会活動など発信してください。



LEMON店内



Plug店内



おおい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。次回の定例会議は9月です。傍聴については議会事務局（77-4060）までお問い合わせください。

9月
定例会議の
予定

会 期：8月30日から9月20日まで（22日間）
本会議：8月30日（議案提案理由説明）、9月5日（一般質問）、20日（採決）
委員会：総務・産業建設常任委員会（2日）、予算決算常任委員会（8月30日、31日、9月1日）
原子力発電対策・地域振興対策特別委員会（6日）

● 編集後記 ●

町長選挙の関係で、骨格予算であった令和4年度予算が今回回付け予算として補正予算を可決しました。

物価高騰による影響の大きい方への生活支援や、コロナに負けるな！消費キャンペーン事業など、生活に密着した予算が編成されました。

また、おおい町議会では議会活性化の一環として、年間を通じて議案審議を行う、「通年議会」の導入を提案し可決し、7月の開会会議から運用となりました。県内の自治体では初めての導入です。

議員一同、今後も議会活性化に努め、住み良いまちづくりに努めて参りますので、町民の皆さまの一層のご支援よろしくお願いたします。

(田中記)

● 広報特別委員会

委員長	堤 満也
副委員長	原田 和美
委員	辻 和
委員	細川 正博
委員	田中 秀樹
委員	屋敷 浩道